

情報の取り扱いに関する補足条項 <https://www.johnsoncontrols.com/privacy-center/global-privacy-notice/johnson-controls-data-processing-addendum>

- 情報の取り扱いに関する契約条件

本情報の取り扱いに関する補足条項、スケジュール、および付属文書(「DPA」) は、Johnson Controls (以下、「JCI」と呼びます) および JCI からサービスを購入するお客様(「サービス」または適用される契約書に記載される文言で特定される。以下、「サービス」と定義します) との間で締結される契約書、またはその他の書面による契約書、あるいは電子契約の一部を成し(「契約書」)、個人情報の取扱いに関する当事者間の合意を反映します。ここで定義されていない(英語において大文字で表記される)すべての用語は、本契約条項に定められる意味を持ちます。

本契約条項に基づきお客様にサービスを提供する過程で、JCI はお客様に代わり個人情報を処理する場合があります。当事者は、個人情報に関する以下の契約条項を遵守し、合理的かつ誠意をもって行動します。

## 本 DPA の適用範囲

本 DPA は、本契約条項に含まれる個人情報の取り扱いに関する条項(本契約条項に付随する現在の情報処理に関する補足条項を含みます)のうち、矛盾するすべての部分を置き換えるものです。

### 情報の取り扱いに関する契約条件

#### 1. 定義

「カナダのプライバシー法」とは、個人情報保護および電子処理に関する法律および関連規制、適用されるすべての州の法律および規制を意味し、該当する場合は、個人情報保護法(アルバータ州)、個人情報保護法(ブリティッシュコロンビア州)、民間部門における個人情報保護を尊重する法律(ケベック州)および情報保護技術の法的枠組みを確立するための決議(Act to establish a legal framework for information technology)(ケベック州)、および随時補正されるこれらの法律に適用される規則を含みます。

「CCPA」とは、カリフォルニア州消費者プライバシーを意味します。法第§ 1798.100 条以下、その補正、および施行規則を意味します。

「コントローラー」とは、個人情報処理の目的と意味を特定する事業体を意味します。

「お客様」とは、本契約を締結している事業体を意味します。

「情報保護法および規制」とは、欧州連合、欧州経済地域およびその加盟国、スイス、英国、カナダ、アメリカ合衆国、中国で適用される、本契約条項に基づく個人情報の取り扱いに適用される法律および規制を含む、すべての法律および規制を意味します。

「データ主体」とは、個人情報によって特定される、あるいは特定が可能な人物を意味します。

「GDPR」とは、個人情報の取扱いに関する自然人の保護、およびその情報の自由な移転に関する

指令 95/46/EC を廃止する欧州議会および理事会の 2016 年 4 月 27 日の規則 (EU) 2016/679 (一般データ保護規則) を意味します。

「英国版 GDPR : 2018 年欧州連合離脱法および 2018 年英国版個人情報保護法の下、補正され、英国 (「UK」) の法律に包含される GDPR です。

「個人情報」とは、自然人が特定される、あるいは自然人の特定が可能なすべての情報を意味し、かかる情報が、お客様によって、あるいはお客様がサービスを受けるために提出された情報である場合を意味します。

「処理」とは、制限処理であるか否かにかかわらず、個人情報の収集、記録、整理、保管、保存、調整または修正、復元、協議、使用、送信による開示、流布、販売、共有、またはその他の形で利用可能にすること、連携または組合せ、阻止、削除または廃棄などの個人情報を取り扱う業務、あるいは一連の業務を意味します。

「プロセッサ」とは、CCPA によって定義される「サービスプロバイダー」に該当する任意のサービスプロバイダーを含む、コントローラーに代わり個人情報を処理する事業体を意味します。

「セキュリティ慣行に関する文書」とは、本リンクから入手できる情報を意味します：<https://www.johnsoncontrols.com/-/media/jci/cyber-solutions/johnson-controls-security-practices-rev-c.pdf>

「JCI」とは、本契約の当事者である JCI 事業所を意味します。

「**JCI 関連会社**」とは、直接的または間接的に、**JCI** を所有または支配する事業体、**JCI** によって所有または支配される事業体、あるいは **JCI** と共同所有権または支配権を保有する事業体を意味します。本書で使用される「支配」とは、事業体の経営または実務を指揮する権限を意味し、所有権とは、議決権あるいはその他の議決権持ち分が 50 %以上の受益所有権を意味します。

「**標準契約条項 (SCC)**」とは、2021 年 6 月 4 日に採択された欧州委員会決定 (EU) 2021/914) に従って承認された、欧州議会および理事会の規制 (EU) 2016/679 に準じた第三国への個人情報の送信に関する標準契約条項を意味し、付属書類 3 として規定されています。

「**サブプロセッサ**」とは、**JCI** の義務を遂行するよう委託されたすべてのプロセッサを意味します。

「**監督機関**」とは、GDPR に準じて EU 加盟国によって設立された独立公認機関を意味します。

## 2. 個人情報の処理

**2.1 当事者の役割**当事者は、個人情報の処理に関して、お客様をコントローラーとし、**JCI** をプロセッサとすること、**JCI** が以下第 5 項サブプロセッサに規定される要件に準じて、サブプロセッサに義務の遂行を委託することに同意します。

**2.2 お客様による個人情報の取り扱い**お客様は、サービスを利用する過程で、**JCI** をプロセッサとすることをデータ主体に通知する義務も含め、お客様が適用される情報保護法および規制に基づく要件に従い、個人情報を処理するものとします。解釈の不一致を避けるために、個人情報処理に関するお客様の指示は、情報保護法および規制に準拠している必要があります。お客様は、個人情報の精度、質、合法性を確認すること、および必要な承認を得ることも含め、お客様による個人情報の収集方法に対して責任を負うものとします。お客様はとりわけ、サービスを利用することにより、**CCPA** に定められる範囲で、個人情報の処理、販売またはその他の開示をオプトアウトしたデータ主体の権利を侵害しないことに同意するものとします。

**2.3 JCI による個人情報の取り扱い** **JCI** は以下の目的で、お客様に代わり、お客様の書面'による指示に準じてのみ、個人情報を処理します。(i) 本契約に基づく処理、(ii) サービスの利用、および (iii) お客様により提供された、その他の書面による合理的な指示 (例：電子メールなど) に従って処理する場合(ただし、このような指示が契約条件と矛盾しない場合に限り)。 **JCI** は、お客様の指示が適

用法に反する場合、お客様に代わって、あるいはお客様の書面による指示に従って個人情報処理を行うことはできません。 データ保護法令により要求される場合、およびその範囲において、JCIは、(i)JCI、その人員、関連会社およびサブプロセッサが適用されるデータ保護法令に従って個人データを処理することを保証し、(ii) 処理者、その人員、関連会社、サブプロセッサ、契約請負業者または第三者による不正な個人情報の処理を停止および是正するために本書に規定しない妥当かつ適切な措置を取る権利をお客様に付与するものとします。

**2.4 処理の詳細** JCIは、契約に基づきサービスを履行するために 個人情報を処理します。処理の期間、処理の特性と目的、個人情報の種類、および本 DPA のもとに処理されるデータ主体のカテゴリは、本 DPA 付属書類 2（処理詳細）に詳述されています。

### 3.データ主体の権利と連携

**データ主体の要求** JCIは、お客様からの合理的な要求により、適用法に基づく規制の範囲内で、データ主体から、データ主体によるアクセス/「知る権利」、訂正、処理の制限/制約、削除/消去（「忘れられる権利」）、販売または共有に対するオプトインまたはオプトアウト、データ可搬性、処理に対する異議申し立て、あるいは独立した自動意思決定に依拠した決定に服しない権利を行使することが要求された場合は、このようなデータ主体による要求をお客様に直ちに通知します。処理の特性を考慮して、JCIは可能な限り、お客様がデータ保護法および規制に基づきデータ主体の要求に対応する義務を果たせるようにするために、お客様に適切な技術的および組織的な支援を提供します。さらに、お客様がサービスを使用する過程で、データ主体の要求に対応することが困難な場合、JCIはお客様の要求により、商取引上の合理的な努力を払い、JCIが法的に行える範囲で、なおかつ、当該データ主体の要求に応えることがデータ保護法および規制で義務付けられている場合において、当該データ主体の要求に対応できるようお客様を支援するものとします。法律で許可される範囲において、当該支援に関して JCIに追加の費用が課される場合、当該費用はお客様にご負担いただくものとします。

**連携**：お客様の書面による要求により、データ保護法および規制に基づく義務をお客様が果たすため、および/または規制当局による査問、調査、または監査にお客様が対応できるよう支援するために、JCIは、お客様に合理的な連携および支援を提供します。法律で許可される範囲で、JCIが当該連携および支援を提供する上で発生した費用は、お客様負担となります。

### 4.JCIの従業員

**4.1 機密保持** JCI は、個人情報の取り扱いを行う従業員が、確実に個人情報の機密保持についての説明を受け、その職務に関連した適切なトレーニングを受け、なおかつ、書面による守秘義務契約を履行できるようにします。JCI は、かかる守秘義務は従業員の業務終了後も有効に存続することを確認します。

**4.2 信頼性** JCI は商取引上の合理的な手順に従い、個人情報処理に従事する JCI 従業員の信頼性を確保します。

**4.3 アクセス制限** JCI は、JCI による個人情報へのアクセスを、契約に基づきサービスの履行を担当する従業員に制限します。

**4.4 情報保護責任者** 法律で義務付けられる場合、JCI は情報保護責任者を指定します。情報保護責任者へは、[privacy@jci.com](mailto:privacy@jci.com) よりお問い合わせいただけます。

## 5. サブプロセッサ

**5.1 サブプロセッサの指定** お客様は、(a) JCI の関連会社がサブプロセッサとして指定される場合があること、(b) JCI および JCI の関連会社が、サービスを提供するために第三者サブプロセッサを使用する場合があることに合意します。JCI または JCI の関連会社は、各サブプロセッサと、かかるサブプロセッサによって提供されるサービスの特性を対象とする、本契約条項に含まれる個人情報の保護対策を下回らない、情報保護義務が含まれた書面による合意を締結します。

**5.2 現在のサブプロセッサのリストと新規のサブプロセッサに関する通知** お客様の書面による要求により、JCI はお客様に、現在サービスを提供しているサブプロセッサのリストを提供します。当該サブプロセッサリストには、これらのサブプロセッサの身元と国に関する情報が含まれます。新しいサブプロセッサが追加された場合、JCI は電子メールおよびその他の電子形態を含む、合理的な方法でお客様に通知するものとします。

**5.3 新規サブプロセッサに関して異議を申し立てる権利** お客様による合理的な対応によって、新しいサブプロセッサの個人情報保護慣行に、許容しがたい危険があると判断される場合、お客様は新規サブプロセッサに関する通知が JCI からお客様に提供されてから 10 営業日以内に、JCI に書面による通知を提供することによって、かかる新規サブプロセッサの使用に異議を申し立てることができます。お客様が新規サブプロセッサに対して異議を申し立てた場合、前述の文章で認められるとおり、JCI は合理的な努力を払い、お客様のサービスの変更を可能

にするために、お客様の設定に商業取引上の合理的な変更、あるいは、お客様に不当な負担をかけることなく、不服の対象となる新しいサブプロセッサによる個人情報の処理を必要としないサービスを推奨するものとします。JCI が、30 日を超えない合理的な期間中に、かかる変更を実現できない場合、お客様は、書面の通知を JCI に提供することにより、不服の対象となる新規サブプロセッサを使用することなく JCI が提供することのできないサービスに関連した契約条項のみを終了することができます。

**5.4 責任** JCI は、本契約条項に別段の定めがある場合を除き、本 CPA 条件に基づき JCI 管理者がサービスを直接履行した場合に負う責任の範囲で、サブプロセッサの行動および怠惰に対して責任を負います。

## 6.セキュリティ

**6.1 個人情報保護の管理** JCI は、個人情報保護の取り組みに関する文書に定められる通り、個人情報のセキュリティ保護（個人情報の不正または不法処理、偶発的あるいは違法な破壊、喪失および改変、ならびに損害、不正開示またはアクセスを含みます）、機密性および完全性を確保するために、適切な技術的、物理的、組織的な対策を維持するものとします。JCI は、個人情報保護の取り組みに関する文書を更新する権利を保有しますが、いずれの変更も、全体的な対策の水準を大幅に低下させるものではありません。

## 7.個人データ侵害の管理と通知

JCI では、セキュリティインシデントの管理方針と手順を維持し、JCI またはそのサブプロセッサによって転送、保管、あるいは処理される個人情報の偶発的または違法な破壊、喪失、改変、不正開示、使用、あるいはアクセスが明らかになった場合は、遅延なくお客様に通知します（「個人データ侵害」）。JCI は、当該個人データ侵害の原因を特定し、JCI が必要で妥当とみなす措置を講じ、JCI が妥当に管理できる範囲で、当該個人データ侵害の原因を修正します。JCI は、データ保護法および規制に準じて、個人データ侵害に関連したお客様への報告、記録、通知義務を果たすためにお客様が必要とするすべての情報を含む、お客様によって合理的に要求された個人データ侵害に関する情報、および、関連の規制当局および/または影響を受けたデータ主体からの要求に対応するためにお客様によって合理的に要求されたすべての情報を、遅延なく提供するものとします。ここに記される義務は、お客様またはお客様のデータ主体が原因で生じたインシデントには適用されません。

## 8. 個人情報の返却と削除

JCI は、個人情報（定期的なバックアップ操作で保存される電子コピーを除く、すべての形態で保持されるもの）をお客様に返却し、適用法で許可される範囲で、お客様と JCI との間で締結された本契約条項に準じて個人情報を削除するものとします。ただし、JCI の法律顧問が JCI 記録用としてアーカイブコピーを一部保管できることを条件とします。JCI は、適用法あるいは政府または規制当局からの要求により、JCI がお客様の個人情報の一部または全部を留保することが義務付けられている場合、お客様の個人情報を削除する義務を負わないものとします。前述されるとおり、JCI がお客様の個人情報を留保することが義務付けられている場合、JCI はかかる義務に関して、法律の許す範囲でお客様に通知するものとします。

## 9. 責任制限

本 DPA に起因して生じる、あるいは本 DPA に関して各当事者が負う責任は、全体的な責任として受け止められ、契約の記述、不法行為の有無、またはその他の責任の法意にかかわらず、本契約条項の責任制限項が適用され、当該条項で言及される当事者の責任とは、本契約条項およびすべての DPA に基づく、当事者とそのすべての関連会社に対する全体的な責任を意味します。

解釈の不一致を避けるため、本契約条項および本契約条項の下に確立されるすべての DPA から発生する、あるいはそれらに関連する、お客様のすべての主張に対する JCI およびその関連会社の責任は、本契約の下に確立された本契約条項、ならびにお客様によって確立されたものも含めすべての DPA に対する主張に対する全体的な責任として適用され、当該 DPA の契約当事者であるお客様に対し、個別にそして別々に適用されるものと理解されるものではありません。

法律で禁じられている場合を除き、本契約条項に「責任制限」の条項が含まれていない場合でも、JOHNSON CONTROLS はいかなる場合においても、それが契約違反、不法行為（過失を含みます）その他によって、またはそれらに関連して発生したかどうかにかかわらず、本 DPA から生じる、または本 DPA に関して発生する総責任額が、本契約条項に準じて当該主張の申し立てから 12 ヶ月前までに JCI に支払われた金額の総額を超える責任を負わないものとします。

## 10. 欧州特定の条項

**10.1 GDPR.**JCI は、JCI の サービス条項に直接適用される GDPR および英国版 GDPR の要件に準じて個人情報を取り扱います。

**10.2 情報保護影響評価**お客様の 要求により、サービス利用に関してお客様に関連した情報保護影響評価を実施し、**GDPR**、および適用される場合は、英国版 **GDPR** に基づくお客様の義務を果たすために、関連の情報にアクセスするためのその他の手段をお客様が持たない場合で、**JCI** が当該情報を提供できる場合において、**JCI** は、お客様に合理的な協力および支援を提供します。**JCI** は、**GDPR** で必要とされる範囲で、本 **DPA** 第 10.2 項に関連したタスクを遂行するために、監督権限との協働あるいは事前協議により、合理的な支援をお客様に提供するものとします。

**10.3 データを転送するための機構**付属書類 1 の追加条件に従って、**JCI** は、本 **DPA** に基づき欧州連合、欧州経済地域および/またはその加盟国、スイスおよび英国から、前述される地域のデータ保護法および規制が意図する範囲の適切な水準の情報保護規制が適用されていない国への個人情報転送する場合に以下の伝達機構を使用します。

1. 本 **DPA** 付属書類 3 に定められる標準契約条項

## 11.カナダのプライバシー法が適用される場合の追加条項

**11.1** カナダのプライバシー法が適用される状況において、**JCI** はカナダのプライバシー法に準じて個人情報を取り扱います。

**11.2** 第 2.2 項の一般性を制限することなく、カナダのプライバシー法が適用される状況においては、お客様および/またはデータ主体がカナダに置かれているかどうかにかかわらず、お客様はカナダのプライバシー法で義務付けられている通知を提供し、承認を取得するものとします。さらに、必要な場合は、お客様はデータ主体に対し、その個人情報がカナダ国外に転送され保存される可能性があること、他国の裁判所、法執行機関、および国家当局によってアクセスが可能であること、および **JCI** が個人情報をカナダ国外、および/またはお客様および/またはデータ主体が拠点を置くカナダ州外に転送する場合は、カナダのプライバシー法によって義務付けられている許可をお客様が取得することを通知するものとします。

**11.3** お客様は、年に一回まで、個人情報の保護対策に関する監査を **JCI** に要求することができます。お客様は、当該監査に関して **JCI** に費用が課された場合は、発生した当時の料金で換算された専門サービス料を **JCI** に返還するものと



します。当該料金に関する情報は、お客様の要求により入手することができます。当該監査の開始前に、お客様と JCI は、お客様にご負担いただく払い戻し率に加え、当該監査の範囲、時期、および継続期間に関して相互同意を得る必要があります。払戻率はすべて、合理的なもので、JCI によって消費されるリソースが考慮されます。お客様は、監査期間中に明らかになった不遵守に関する情報を、適時的に JCI に報告するものとします

## 12. 契約の無効と分離

本契約の条項のいずれかが、所管官庁行政機関の裁判所によって無効または法的強制力を持たないと判断された場合、契約の他の条項には影響しないものとします。適用法によって許可される場合、当事者は無効な条項を、その無効性を考慮した場合に当事者等が合意したであろう条件と最も近い法的拘束力を持つ条項で置き換えることができます。